

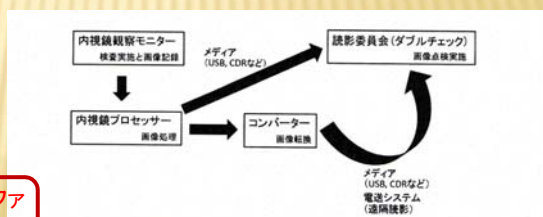
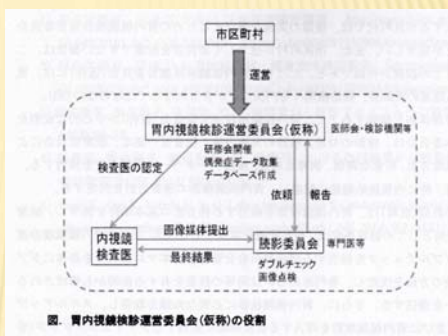
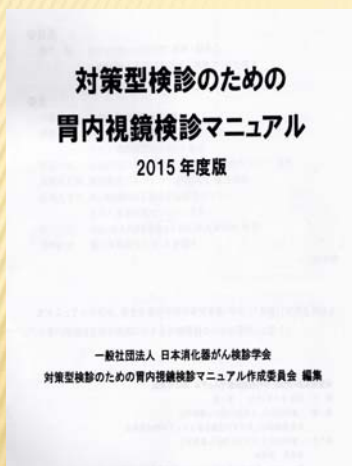
対策型胃内視鏡検診に対する 三島市医師会の取り組み

対策型の胃がん検診に関しては、従来厚生労働省は胃X線検診のみを推奨してきましたが、読影医の高齢化や育成不足の問題などがあり、内視鏡による検診も検討されてきました。

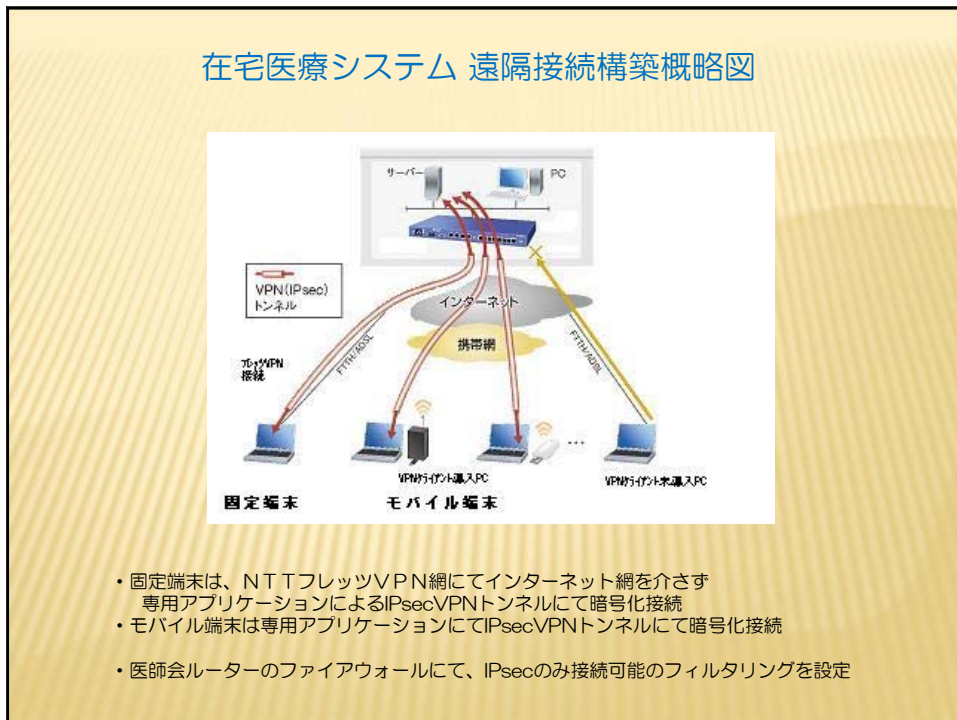
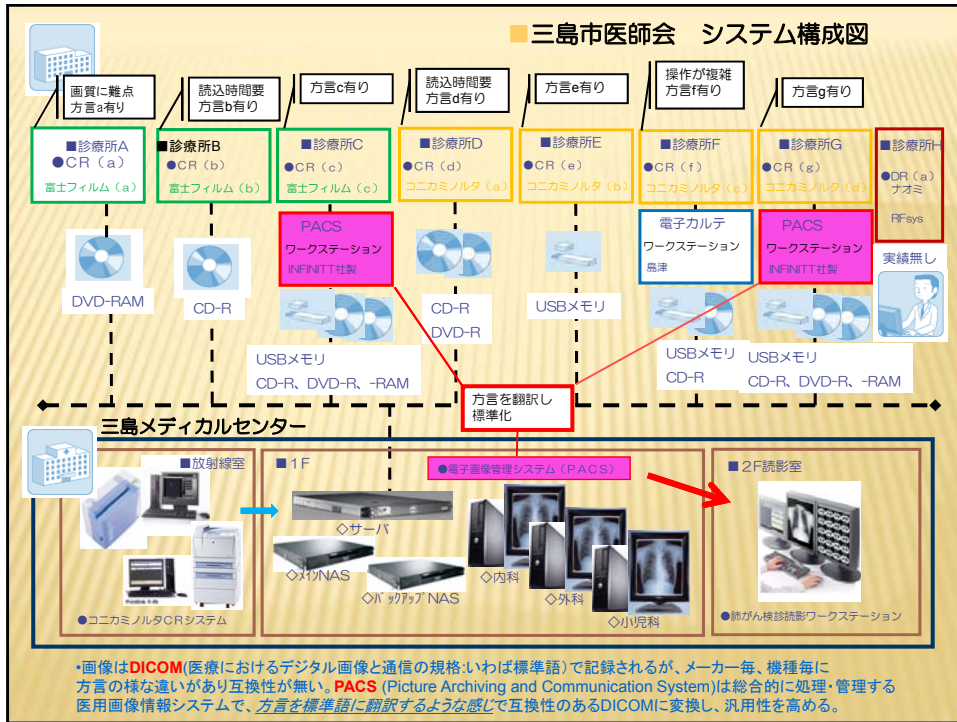
平成28年2月、日本消化器がん検診学会より、「**対策型検診のための胃内視鏡検診マニュアル**」が発表され、厚生労働省はこのマニュアルをガイドラインとして内視鏡検診も推奨するとなりました。

三島市では、既に医師会と三島市との協議により独自に内視鏡検診を取り入れてきましたが、このガイドラインはかなりハードルが高く、どう対応するか検討することとなりました。

データベース化・精度管理・二重読影が義務付けられた



肺がん検診と同様に、内視鏡ファイルのDICOMが必須



医師会に提出する際の確認事項

「肺がん検診」レントゲン写真の提出について

レントゲン写真入れは、必ず「撮影日」「医療機関名」「氏名」「年齢」「性別」を記入してください。「氏名」はシールと同じ漢字で記入してください。
(「撮影日」「年齢」の記入漏れが多いので、確実に記入してください。)

「肺がん検診」CRデータの提出について

① 「患者ID」(健康管理番号)は必ず8桁入力してください。
過去のデータ照合にも使用します。
各医院でのカルテ№ではありませんのでご注意ください。

② 「氏名」(氏名のカナ)「年齢」「性別」は正しく入力してください。
※シールに記載されている情報を入力してください。
「氏名」の漢字は正しく入力してください。
(漢字で変換されない字は一般的に使用されている字をお願いします。)
よくある間違い → ズ⇒ズ、崎⇒崎、高⇒高、國⇒国

③ 読影会で使用するデータ(正面と側面の各1枚)以外に
参考データがある場合はメモを添付してください。
検診票の実施日と違う日付のデータは削除してしまいます。

最終読影日の提出について

略痰の結果待ちの場合は事前に医師会に連絡後「データ(レントゲン写真)」と「検診票」を〆切日までに提出してください。
提出の際は必ず該当患者様の検診票に「略痰結果待ち」のメモを添付してください。
結果が出たら早急にご連絡下さい。読影日の前日までにご連絡をお願いします。

医師会のサーバーがクラウドサーバー(NOBORI)に更新されました。

従来通り変更ありません

CDやUSBで提出していた医療機関は従来通りです。

VPNを利用して転送されていた医療機関で、NOBORIを導入された医療機関は、**NOBORI-EX(医師向けデータ送受信サービス)**を利用させていただきます。第1回提出日までにlnetが設定に伺います。

NOBORI未導入の医療機関は当面従来通りVPNで転送してください。

三島市肺がん検診実施医療機関

①フィルム提出	4医療機関
②メディア(CD, USBなど)	27医療機関
③VPN	2医療機関
④クラウド(NOBORI-EX)	7医療機関

ITnet.

「NOBORI」って何？


IT技術で画像等の医療情報を安全に保管・活用・共有出来る、新しいクラウドサービスです。

患者・地域住民にも、医師・医療スタッフにも病院・医療機関にも、みんなに役立つサービスです。

管理コストは？
障害・災害対策は十分？

画像参照速度は？

セキュリティは？
個人情報保護は？



施設間連携がしたい！

- 厚生労働省、総務省、経済産業省から提示された関連ガイドラインに準拠しています。

ITnet.

特徴 最新 NOBORI CUBE

専用アプライアンスで院内サーバ不要

すべて共通仕様の専用アプライアンスである「NOBORI-CUBE」を必要な種類と数に応じて配置し、PACSを構成します。大規模病院からクリニックまで、あらゆる規模の病院・医療機関に対応することができます。

「NOBORI-CUBE」のストレージにはSSDを採用し、従来のハードウェアに比べ飛躍的な耐障害性を実現しました。さらにデータセンターからシステムを常時監視しており、障害をいち早く検知します。「NOBORI」のサービスご契約者はレンタルでのご利用となり、機器の障害対応、更新はすべて当社が実施します。



225mm
225mm
90mm





ITnet.

特徴 安全 クラウド型電子画像保管管理システム

- 多拠点でのデータ 4重管理
- データセンターは、高い耐久性を誇る国内のIDCを利用します。
- 広域災害対策として、東日本・西日本の二拠点に保存します。
- 各拠点内でもストレージを二重保存するためデータを消失することはありません。

四重管理

(電力供給60Hz地域) (電力供給50Hz地域)

■ 火災・風水害・地震等の天災地災でも、データ消失無し。

Copyright © 2011 Technetix Corporation. All rights reserved.

ITnet.

特徴 安全 厚生労働省ガイドラインの要求事項

- 『医療情報システムの安全管理に関するガイドライン第4.1版』内で、外部保管に関わる部分は、以下です。

6 情報システムの基本的な安全管理

6.8 情報システムの改造と保守

6.11 外部と個人情報を含む医療情報を交換する場合の安全管理

7 電子保存の要求事項について

7.1 真正性の確保について

7.2 機密性の確保について

7.3 保存性の確保について

8 診療録及び診療録記録を外部に保存する際の基準

8.1 電子媒体による外部保存をネットワークを通じて行う場合

8.1.2 外部保存を委託する機関の選定基準及び情報の取り扱いに関する基準

8.1.3 個人情報の保護

8.1.5 責任の明確化

8.1.4 留意事項

上記のポイントは以下。

セキュリティ

・外部との通信セキュリティが担保されているか確認しなければならない。

責任分界点

・委託業者との責任分界点を明確にしなければならない。

経産省/総務省ガイドライン

・委託業者が経産省/総務省ガイドラインの要求を満たしているか定期的に確認しなければならない。

6

ITnet.

特徴 安全 ガイドライン準拠の安全なシステム

- **ガイドライン準拠**
「NOBORI」では、患者、医療サービス利用者の大切な情報を、厚生労働省などの関連ガイドラインに準拠し、安全に保管します。安全性に関する保証は、契約の際にSLA (Service Level Agreement)として明確にお約束します。
- **暗号化・秘密分散方式の採用**
画像やレポートなど、発生した情報を院内で暗号化し、秘密分散技術によりデータ分割します。単独では意味をなさないデータの単位に変換して、データセンターに送信し、分散保管。データ復元に必要な鍵となる情報は、別途厳重に管理されます。

7

ITnet.

特徴 Cost Saving

サーバー初期投資は不要。使用料課金でコスト面も経済的

- **サーバー容量不足による増設不安を一掃**
「検査装置の拡張によって、年々データ量が増え続け、サーバーの容量が足りなくなる…」そんな心配がなくなります。「NOBORI」では月々の使用量のご契約プランを変更いただくことで、スムーズに容量追加が可能です。
- **数年ごとのサーバー機種の買い替えも不要**
従来のサーバーは、購入に大きな費用がかかり、さらに保守保証期間の終了により買い替えが必要でした。「NOBORI」では、データセンター機種の維持、更新、運営管理をすべて、当社が責任を持って実施します。

IDCでは常に容量の増加に耐える大容量を確保、急な検査機器の増加にも対応できます。

ハード・ソフトの環境を随時更新、リプレイスを考える必要なし。

8

ITnet.

特徴 最新 クラウド型電子画像保管管理システム

■ 実質上限のないNOBORIストレージ

- 必要な分だけストレージをお使い頂けます。実質上限はありません。
- これまでのようにディスク容量枯渇を心配する必要はもうありません。
- データ量の増加に合わせて、サーバ機を購入、構築する必要もありません。

従来は・・・

そろそろ枯渇しそうなので次のストレージを購入・構築しよう

500GB

NOBORI
ストレージ

NOBORI
ストレージ

実質上限はありません。

導入時に大きなHDDを購入する必要はありません。

Copyright © 2011 Technatrix Corporation. All rights reserved.

ITnet.

コスト検討資料 (税別)

		オンプレミス更新案	クラウド更新案
初期導入費	PACS部門	¥5,000,000	¥2,000,000
	増設クライアント部門	¥2,200,000	¥2,000,000
	超音波装置接続部門	¥800,000	¥800,000
(月額サービス利用料)		¥0	¥66,000
5年間サービス利用料		¥0	¥3,960,000
(次年度月額保守費用)		¥69,440	上記金額に含む
2～5年保守費用合計		¥3,333,120	上記金額に含む
5年間総額		¥11,333,120	¥8,760,000
備考		<ul style="list-style-type: none"> ・院内2重保管 ・クライアントライセンス有償 	<ul style="list-style-type: none"> ・東/西データセンター内4重保管 ・院内CUBE 直近データ有り ・クライアントフリーライセンス

医療向けに高いセキュリティ機能をもった、データ送受信サービス

NOBORIで利用しているセキュリティ技術を活用することで、セキュアにファイルの送受信が可能になりました。




主な特徴

- 高いセキュリティ
- 簡単に使える
- 無料サービス

高いセキュリティ

送受信するファイルは暗号化された後、暗号化暗鍵により分解します。さらに、それぞれのファイルを送信するサーバーへ送信することで、高いセキュリティを実現しています。


※受信側は送受信の条件をすべてファイルを受信し、復号します。



無料サービス

NOBORI-EXは無料サービス提供です。ただし、標準的なユーザーは無料に限定しています。また、実際にアップロードの容量が必要となります。

※NOBORI-EXは、本部署のファイルセンターに送信する事を前提としたサービスです。ファイルは送受信し、送信側で削除されます。



簡単に使える

NOBORI-EXは、直感的なUI/UXにデザインされており、使い易いです。ファイルのアップロードやダウンロードは、専用のボタンをクリックするだけで簡単にできます。

※本部署のネットワークには、専用のセキュリティポリシーが適用されています。



三島市胃がん検診実施医療機関

- ①胃X線のみ 3医療機関
- ②胃X線、内視鏡併用 7医療機関
- ③内視鏡単独 12医療機関

このうちDICOM変換可能な医療機関は10、さらに
NOBORI導入済みの医療機関は6である。

結 語

- ①胃内視鏡検診運営委員会の設置
- ②DICOM変換(コンバーター購入)可能な医療機関を増やしていく
- ③データベースを構築し、二重読影の体制を整える
- ④研修会などにより、検診の精度の向上に努める

三島市医師会には肺がん検診のCR化の実績があり、ガイドラインに沿った内視鏡検診にも対応していきたい